

群馬祝祭管弦楽団 第10回公演のご案内

2023年4月

演奏曲目	ウクライナ戦争・コロナ禍に思いを寄せて			
	ヴォーン・ウィリアムズ	田園交響曲(交響曲第3番)		
	シューマン	交響曲第2番ハ長調 作品61		
日時	2023年10月7日(土) 夜本番			
ホール	昌賢学園前橋ホール(前橋市民文化会館) 小ホール			
形式	1,000円(全席自由)			
指揮	下田 隆行			
	ソプラノ	佐藤 貴子(特別出演)	コンマス	黒沢 良夫
参加費	社会人	9,000円(チケット7枚付)	高校生以下	無料
	大学生	7,000円(チケット5枚付)	※ 演奏会チケットノルマオール込み	
練習計画	リハーサル練習は6月中旬開始予定			
	リハーサルは日曜日の午前中を基本として合計15回の練習を予定します			
	練習会場は前橋市・伊勢崎市で行う予定です			
今回の演奏会の概要	<p>この演奏会は、現在のコロナ禍、そして、ウクライナ戦争で苦しむ皆さんに贈る演奏会です。</p> <p>ヴォーン・ウィリアムズの交響曲第三番は、第一次世界大戦に従軍してフランス戦線で悲惨な戦争を目の当たりにした心情を反映させた曲で、自分の葬儀に演奏して欲しいと言い残した曲です。</p> <p>シューマンの交響曲第2番は精神病で混沌とした意識の世界から最後には力強く希望を見出す音楽です。(あくまでも私見です)</p> <p>音楽を通じて辛い中でも希望を失わないで明るい未来を信じて生きて行きたいものです。</p>			
群馬祝祭管弦楽団とは	<p>群馬県内外のアマチュアオーケストラ、吹奏楽団や個人の音楽愛好家が個人の資格で参加する臨時編成のオーケストラで、普段余り演奏出来ない曲を中心にプログラムを作成し、低予算で楽しんでいます。</p> <p>これまでにマーラーの交響曲第4番、ブルックナーの交響曲第7番、プッチーニの歌劇「蝶々夫人」、ベートーベンのバイオリン協奏曲、ラフマニノフの交響曲第1番、ドボルザークの交響曲第6番、ブルッフのスコットランド幻想曲、モーツァルトの歌劇「魔笛」、ドビュッシーの牧神の午後への前奏曲、シューベルトの交響曲第6番などを演奏して来ました。</p>			
今後の予定	①第11回公演 モーツァルト2大セレナードの世界 指揮 千葉 理 2024年3月上旬(予定) 「ポストホルン」K.320 「グランパルティータ(13管楽器のための)」K.361			
	②第12回公演 悲恋物語の世界 2024年秋(予定) 指揮 齋藤明男 ワグナー 楽劇「トリスタンとイゾルデ」より前奏曲と愛の死 ドビュッシー 歌劇「ペレアスとメリザンド」による交響曲 プロコフィエフ バレエ音楽「ロミオとジュリエット」の音楽より			
楽譜	パート譜はインターネットで、ダウンロードしてください。不明な点はお問合せ下さい。			
申し込み	高橋までお願いします ※ 第10回公演は管楽器は既に定員となっているパートもあります			
発起人	高橋 晃 (群馬シティーフィルハーモニーオーケストラ クラリネット奏者) ☎ 090-4919-5072 E-mail : akira.0124.cl@docomo.ne.jp			